

八峰町議会議員12名 町民の代表として がんばります

(敬称略 左上から届け出順)

任期満了に伴う八峰町議会議員一般選挙は4月12日に告示され、無投票となりました。

合併16年を迎えた本町は、加速する少子高齢化や人口減少、産業の振興など、さまざまな課題を抱えており、当選した12議員の今後の活躍が期待されます。



こしやま りょうえつ
腰山 良悦 (77)
八森字岩館



かさほら よしのり
笠原 吉範 (65)
峰浜水沢字下カッチキ台



いとう かずや
伊藤 一八 (38)
八森字椿台



やまもと ゆうと
山本 優人 (65)
八森字立石



きくち かおる
菊地 薫 (69)
八森字滝の間



みながわ てつや
皆川 鉄也 (74)
峰浜水沢字水沢



みかみ まさこ
見上 政子 (73)
八森字茂浦



かどわき なおき
門脇 直樹 (64)
八森字滝の間



すどう まさと
須藤 正人 (70)
八森字岩館



あしざき たつみ
芦崎 達美 (72)
峰浜石川字石川



みずき としやす
水木 壽保 (70)
峰浜塙字豊後長根



なら さとこ
奈良 聡子 (58)
八森字中浜



就任のあいさつ 八峰町長 森田 新一郎

前回の無投票当選は、新人である私の人柄や能力や政策実現力など、私のことをほとんど知らないままに私に4年間を託してくれたものであり、私のこれまでの経験からは論理的にありえないことと考えていましたので、信じられないくらいの町民の皆様への負託の重みを感じながら、かつ、町民の皆様が満足できる結果を残さなければという強い思いをもって取り組んでまいりました。

2期目の挑戦に向けては、1期目の4年間の取り組みについて、町民の皆様から評価していただけたものと思っていたところ、結果的には2期連続の無投票当選となりましたが、改めて責務の重さと将来に対する危機感を強く認識しながら、住民の皆様が満足していただけるような結果にこだわりたいと強く決意しているところであります。

今後は、新型コロナウイルス感染症対策にしっかりと取り組むことを基本に、1期目に芽を出すことができた空き家対策、巡回バス、ギバサやサーモンの増養殖、成年後見センター等の認知症対策などにより一層磨きをかけてながら、2期目で力を入れることとしている

巡回バスの本格運行や道の駅はちもりの御所の台エリアへの移転を契機としたこのエリア全体の整備推進、ギバサやサーモン等の「つくり育てる漁業」の強力な推進、「親亡き後」を見据えた障がい者の地域生活拠点づくりなどの10の取り組みを着実に実行するとともに、第2次八峰町総合振興計画や第2期八峰町まち・ひと・しごと創生総合戦略の着実な進展を図ってまいります。

そして、これまでの2倍のスピードで進んでいく人口減少や年間出生者数が1桁になるかもしれない極端な少子化、誰も経験したことのない極端な高齢化という3つの基本問題に「オール八峰」で積極果敢に取り組み、農林漁業が持続的に発展し、住み慣れたところで住み続けるための地域コミュニティが維持されていくような、元気な八峰町、将来的にも夢と希望がある八峰町の実現に向け、力の限り頑張ってまいりますので、町民の皆様の変わらぬご理解とご協力、ご支援を心からお願ひ申し上げます。2期目の就任に当たってのあいさつといたします。